

おくりもの

阿南市社会福祉協議会へ

●金一封

富岡町 阿南商工会議所女性会様から「ゴミゼロ夏まつり大作戦」における空き缶リサイクル料を地域福祉事業活動資金として

●金20万円

東京都 真如苑様から災害ボランティア活動支援金として

●金3万円

富岡町 阿南法人会様から災害見舞金として

●金一封

匿名様から災害ボランティア活動支援金として

以上、ご寄贈いただきましたありがとうございます。

身元調査を許さない取組の一環として、本人通知制度に登録しましょう

本人の知らないところで、住民票の写しや戸籍謄本等が不正請求・不正取得され、身元調査につながる人権侵害が全国で発生しています。人権侵害を未然に防ぐため、本人

通知制度に事前登録をして、自分のプライバシーは自分で守りましょう。

問い合わせは ▼制度については 市民生活課 ☎22-1116へ ▼人権については 人権・男女参画課 ☎22-3094、阿南市人権教育協議会事務局 ☎22-3392へ

第23回阿南市活竹祭 出店者募集

第23回阿南市活竹祭への出店者を募集します。

日時 11月29日(出)〜30日(日) 午前9時〜午後3時頃

場所 JAアグリあなん駐車場

出店条件 出店は阿南市内の団体とし、出店物は阿南市の特産品を主とすること。

※出店希望に沿えない場合があります。

申込期限 10月17日(金)

申込方法 電話でお申し出ください。こちらから申込用紙をお送りさせていただきます。

申込み・問い合わせは 阿南市活竹祭実行委員会事務局

(商工観光労政課内) ☎22-3290へ

市長通信

お元気ですか

「医・職・住」

有史以来、日本の人口の推移は、奈良時代450万人、鎌倉時代750万人、江戸時代初期1200万人、明治維新3300万人、太平洋戦争終戦時7200万人と、時代々々とともに人口が増加してきました。しかし、2008年(平成20年)の1億2810万人をピークに減少し始め、日本の国は、かつて経験したことのない人口減少社会に突入しました。

国土交通省の「国土のグランドデザイン」によれば、2050年には、現在人の住んでいる地点の63%で人口が半分以下になり、2048年には1億人を切り、2060年には8674万人になるという推計もあります。いうまでもなく、人口が減っているのは、生まれる子ども的人数が少なくなっているからです。1人の女性が生涯に産むとされる子ども的人数を「合計特殊出生率」といいますが、日本の出生率は1.43人。人口維持に必要な水準2.07人には程遠い数字です。

出生率が低いままだと、経済活動を主に担う15歳から64歳までの人数は、2060年には現在の7901万人から4418万人に減ってしまい、国の活力がそがれ、社会の進展はなくなってしまうでしょう。

厳しい話が続きますが、民間研究機関「日本創成会議」(座長:増田寛也 元総務大臣)



阿南市長 岩浅嘉仁

は、今年5月、子どもを産む人の大多数を占める20歳〜39歳の女性人口が、2010年からの30年間で5割以上減る市区町村が、現在全国に約1800ある自治体の49.8%にあたる896自治体にのぼり、消滅の可能性がある市区町村名を発表し、大きな衝撃を与えました。

今、四国には95の市町村がありますが、徳島県で生き残るであろうと予測されているのは北島町、藍住町、松茂町、阿南市、石井町、徳島市、鳴門市の順です。私は、この阿南市が四国東南部(高知県室戸市までを含む)の最後の人口定住のための砦の都市としての使命を帯びていると思います。

そのために、雇用の拡大、婚活の促進、子育て環境の充実、生命を守るための医療の充実等々、成さねばならないことはたくさんあります。皆さんの皆さまのアイデアもいただきながら厳しい波を乗り切っていく都市づくりをめざしていきたいと思います。

